



菊武学園フラッシュニュース

「2024 合同大学祭」を開催

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学では、10月12日と13日の2日間にわたって、大学・短期大学合同で大学祭が開催されました。

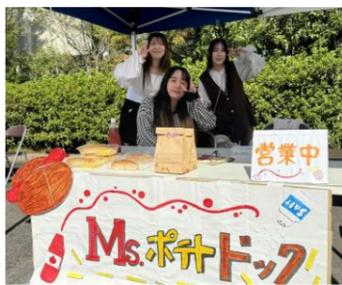
今年は「Progress ～皆んなとやるから意義がある～」というテーマのもと、100日前イベントを開催し、イメージイラストをコンテスト形式で行うなど、合同大学祭実行委員会は、準備段階から一人でも多くの学生が参加できるように工夫し、盛り上げてきました。

当日は、ダンスサークルが名古屋を拠点に活動するスカバンド「ラブオーケストラ」とコラボし、華やかな演舞を披露したオープニングセレモニーを皮切りに、毎年恒例の軽音楽ライブ、お笑い芸人「納言」のライブ、「パフォーマーTAKAYA」の大道芸による迫力あるパフォーマンスも開催され、会場の盛り上がり華を添えてくれました。

模擬店では、彼らの元気な声と共に、豚汁やコロッケ、ベビーカステラなどバラエティに富んだメニューが販売され、金魚すくいなどのゲームもあり、来場の子どもたちが大変喜んでいました。さらに、尾張旭市の伝統芸能である「棒の手」と「馬の塔」が披露されるなど、地域と一体となったイベントになりました。



(オープニングセレモニーの様子)



(模擬店の様子)

写真部 東区美術展で「奨励賞」受賞

菊武ビジネス専門学校では、10月4日から6日まで名古屋市市民ギャラリー矢田で行われた「第76回東区美術展」に、本校の写真部4名が出展しました。

毎年、東区在住・在勤・在学の方が制作した日本画、洋画、書、工芸、写真の作品が出展され、今年は写真部門29点の中から、『地下に輝く色彩』と題した1年生石井陽さんの作品が「奨励賞」を受賞しました。地下鉄を正面から撮影したインパクトのあるアングルが評価されての受賞となりました。

他の生徒は入賞とはなりませんでしたが、日頃の成果を発揮するよい機会となりました。



秋の運動会で「プリティパレード」披露

菊武幼稚園では、10月5日に園庭にて運動会を開催しました。お天気が心配されましたが、当日は運動会にはちょうど良いお天気となり、年中組、年少組、年長組、満3歳児クラスと学年ごとに時間を分けて開催しました。満3歳児クラスの初めてのかけっこでは、園児たちが笑顔でママ・パパに向かって走っていくかわいい姿が見られました。

また、年長組のプリティパレードでは、日頃の成果を遺憾なく発揮し、おそろいの制服で演奏しながら行進する姿はとても素敵でした。最後に園児の皆さん全員にメダルをお渡しして、運動会を無事に終了することができました。保護者の皆様に参観していただき、一生懸命競技に取り組む子どもたちの姿を見ていただくことができました。



(プリティパレードの様子)

秋の運動会 子どもも大人も笑顔で楽しむ

稲葉保育園では、すがすがしい秋晴れの中、3、4、5歳児の運動会が園庭で行われました。昨年までの数年間は、新型コロナウイルスの関係によりクラスごとで、参観する保護者の人数制限を設けて開催となりました。今年は「子どもも大人も笑顔で楽しむ運動会」というスローガンのもと、3年齢一緒に親子競技や保護者競技を行い、皆が楽しむ運動会を行うことができました。日々頑張ってきたところ、友だちと一緒に取り組む姿を見ていただき、保護者の方からも「楽しかった」という言葉が聞かれました。日頃の保育を見て、体感していただける機会となりました。運動会の様子を名古屋産業大学ドローンサークルの皆さんに撮影していただき、最後には親子そろって全員で記念撮影をしました。



(親子そろって記念撮影)

メーテレ『ドデスカ!』で紹介される

菊華高等学校では、メーテレの情報番組『ドデスカ!』の取材を受け、10月8日と15日の2週にわたって、学校訪問企画「この学校ええとこや〜ん」のコーナーで放送されました。

今回は、「エンタメコース」「新体操部」「100円朝食」「卓球部」が取材を受けました。来校されたタレントさんは、Aえ! groupの小島健さん、AmBitiousの岡佑吏さんと大内リオンさんの3人で、彼らがハッピーグリーンコートを走る場面からのスタートとなりました。

「エンタメコース」の紹介では、愛知県唯一の芸能コースであることの紹介がされ、生徒とタレントさんが、ダンス対決やウォーキング対決をしました。ダンス対決では、本校の生徒のダンスの実力に「今すぐ、AmBitiousの即戦力!」と評価を受けていました。

「新体操部」の紹介では、タレントさんたちが、手具である「リボン」の回し方を、部員から指導を受けました。また、生徒の柔軟性を見て、タレントさんも試しに柔軟に取り組んでみたものの、圧倒的に部員に軍配があがりました。

「100円朝食」の紹介では、この取り組みがボランティアであることの紹介がされ、実食をしてもらいました。この日のおにぎりは、「かば焼き風おにぎり」。本当においしかったようで、タレントさんたちは、取材とは関係なく、完食されていました。

「卓球部」の紹介では、愛知私学の中で1位の実績を持つことの紹介がされました。また、Aえ! groupの小島健さんとAmBitiousの岡佑吏さん&大内リオンさんが卓球対決に臨み、相手コートにある紙コップをどれだけ倒せるかの対決が行われました。その結果、Aえ! groupの小島健さんが勝利しました。その時のご褒美は、フードクリエイティブコース1年作成の「KIKUKAバーガー」で、本当に美味しそうに食べていました。

取材を終えて、生徒たちも終始楽しそうにしてくれたのと、テレビ局の方からも「出演者も含めて、本当に楽しい時間だった」と言っていました。

1年生初めての校内模擬挙式

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、毎年10月に実施する、ブライダルビジネス科ウェディングプランナーコース1年生のデビューとなる『校内模擬挙式』が、今年は「キュート」「スタイリッシュ」「エレガント」「和モダン」の4つをテーマにして、緊張感のある雰囲気で行われました。

それぞれのテーマに合わせて、クラス4チームが結婚式を作り上げました。チームとして、ブライダルビジネス科ドレス・ヘアメイクコースやフラワービジネス科の力も借りて、ドレス・ヘアメイクコースが“衣裳選び”と挙式当日の新郎新婦の“ヘアメイク着付”を担当し、フラワービジネス科が“ブーケ・ブートニア製作”を担当しました。模擬挙式では、テーマ決めから役割決め、会場装飾、挙式や披露宴の進行・演出をすべて学生の力で作り上げていきます。

最初は、授業で学んだ知識や技術を活かし、模擬挙式当日まで準備をどのように進めたらよいか、初めてのことばかりで苦戦していましたが、スタッフ同士の情報共有や、全員の気持ちを一つに行動することがどれだけ難しいかを実感しながらも、練習を重ねて模擬挙式当日を迎えることができました。当日は、各チームのこだわりが光る素晴らしい挙式ばかりでした。

今回の経験を元に、次回以降の挙式も頑張ってくれることを願っています。



(100円朝食の様子)



(卓球選手権大会での様子)



(テーマ：キュート)



(テーマ：スタイリッシュ)



(テーマ：エレガント)



(テーマ：和モダン)